

山梨県水産技術センター・研究課題事前評価表

山梨県水産技術センター課題評価委員会(2010. 8. 26)

試験・研究課題名:ブドウポリフェノール投与による養殖魚の品質向上試験

大課題名:養殖漁業の振興

小課題名:新養殖魚種開発研究

細目課題:ブドウポリフェノール投与による養殖魚の品質向上試験

担当者名:研究員 名倉 盾

評価項目	評価点	指摘事項
1 課題設定の必要性 (背景、社会的ニーズ)	5 / 5	先進県での成功例のように、山梨独自のブランド魚開発に対する必要性は高い。また、水産業以外の県内産業からのニーズも高いと思われる。
2 課題の新規性、独創性	5 / 5	ブドウ由来のポリフェノールの有効性に着眼した点は良く、新規性・独創性は高い。
3 目的・内容の整合性 妥当性	5 / 5	販売価格があがらず、エサ価格も上昇している中、品質向上のための緊急の対策が必要である。この点で、目的・内容ともに妥当である。
4 研究手法の的確性、 技術的可能性	4.9 / 5	ポリフェノールのみこだわらず、広くブドウの効果について注目した方が良いだろう。また、耐病性のみならず、成長・生残・発がん性等の評価についても検討して頂きたい。
5 成果の期待度	5 / 5	是非、県産ブランド品の開発につなげて頂きたい。期待度は非常に高い。
総合評価	4.98 / 5	ブドウに着目した点が非常に高く評価できる。速効性のある県産魚開発研究として是非頑張ってもらいたい。

「注」 評価点の目安

評価	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
点数	5	4	3	2	1

試験研究機関の処置

- 即効性のある県産品ブランドの開発に取り組む。
- ポリフェノールだけではなく、ブドウの効果についても注目していきたい。
- 成長・生残等についても検討する。